## 第2回木与防災対策検討委員会 《議事要旨》

1. 日 時

平成 29 年 3 月 14 日(火)14:00~16:00

2. 場 所

山口大学 工学部(常盤キャンパス) 本館 第3会議室

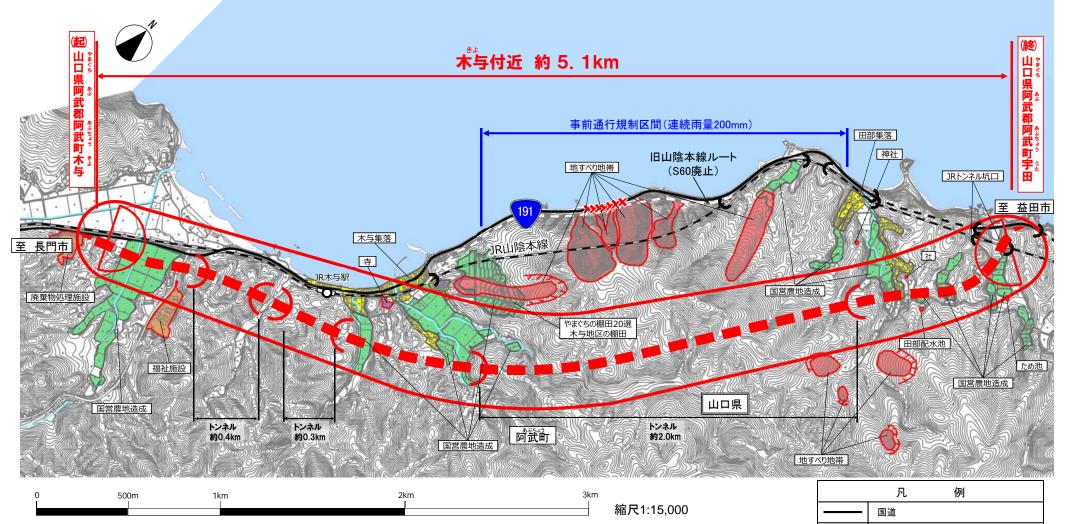
- 3. 出席者く委員>
  - 進士 正人
    山口大学 大学院創成科学研究科 教授
    中田 幸男
    山口大学 大学院創成科学研究科 教授
    清水 則一
    山口大学 大学院創成科学研究科 教授
    ※敬称略 ◎は委員長

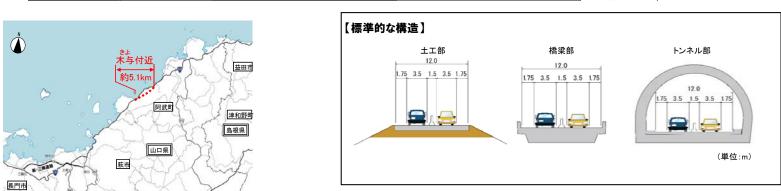
4. 議 題

(1)防災対策としてのバイパスの詳細なルート・構造の取りまとめ について

## 5. 結論

- ・選定した別線バイパスルート(案)は、施工時、供用時において問題となる特殊な地山条件からも概ね回避されている。
- ・生活や自然環境等への影響も含め総合的に判断した結果、別線バイパスルート(案)により防災対策を実施することは妥当と判断する。
- ・今後、地山条件等を把握し、必要に応じて設計に反映させること。





	凡 例
	国道
	急傾斜・崩壊危険区域(地すべり地帯)
	神社・仏閣
	施設等
	集落
	国営農地造成
	ルート帯(平成29年1月決定)
	対象区間(木与付近のルート)
<del>-</del>	トンネル構造
	特に回避が必要な課題
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·